



おにぎり通信

2011年1月15日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

元日を「大正月」と呼ぶのに対して、今日(1月15日)は「小正月」です。小正月までが本来の松の内、近畿地方では現在でも1月15日の小正月までが「松の内」です。

この日の朝には小豆粥を食べる習慣があったそうです。年神さまや先祖の霊を迎える大正月に対し、小正月は豊作祈願などの農業関連の行事や家庭的な行事が中心で、忙しく働いた主婦をねぎらう意味で「女正月」と言う地方もあるそうです。かつて元服の儀を小正月におこなっていたので、1月15日は成人の日の祝日でしたが、2000年から成人の日は1月の第2月曜日に変更されたので、成人の日との関連はなくなってしまいました。

☆ 福祉行動報告 1/4 Aさん(56歳) 港寮を希望されました。入寮できなければ生活保護を申請するとのご意向です。※ 冬期枠：宿泊施設に臨時宿泊するという形で2週間だけの利用ができます。その後についても相談可能です。

次回の福祉行動：1月17日(月)、東京駅丸の内北口に朝8時30分まで

に集合です。「東京駅丸の内北口」と書いてある看板の下、丸の内警察署

東京駅交番近く『びゅうプラザ前』

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所ま

で、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行

います。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の

言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

もより ぶくしじむしょ
最寄の福祉事務所

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい
中央区福祉事務所・中央区築地 1-1-1 中央区役所 4階

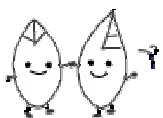
ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだんみなみ ちよだくやくしよ かい
千代田区福祉事務所・千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3階

さくねん がつ か はんひんこん じむきょくちょう ゆ
今年の9月10日のことになりますが、反貧困ネットワーク事務局長の湯
あさまこと ひろしまけんりつおのみちきたこうこう だまえじゆぎょう しゃ
浅誠さんが広島県立尾道北高校で出前授業をおこないました。テーマは「社
かい かた いま しゃかい と せつめい
会のあり方」で、今の社会をイス取りゲームになぞらえて説明されました。

にん やつ ふたり すわ
10人にイスは八つ。2人はイスに座れず、あぶれてしまう。「イスに座
れなかった人に注目すると『座れなかったのは、注意力が足りなかったか
ら』とか言われてしまう。でも、それは正しい？ イスの方に注目する見方
もあるよね」と湯浅さん。「イスの数を増やしたり、一つのイスに2人座っ
てもいいとルールを変えたりすることもできる。どこに注目するかで答えは
変わる」

と いっしょうけんめい はたら じぶん どりょく
イス取りゲームのたとえば、「一生懸命、働かなかったから」「自分の努力
が足りなかったから」生活が立ちゆかなくなっただ、という「自己責任
ろん じこせきにんろん ひと き す しゃかい もんだい
論」にもつながります。しかし、「自己責任論は人を切り捨て、社会の問題
を個人の問題にすり替える考え方。今、それを言っても世の中がよくなる
とは思えない」。自己責任論が幅をきかせていては高齢化社会にたいおう
「みなさん(ここうせい)が大人になる頃には、社会がもたなくなってしまう」

では、どんな社会がいいのか。湯浅さんは「全員参加型社会」を提唱した。
じよせい しょうがい ひと ふく はたら かんが ひと はたら ば じょうけん
女性や障害のある人も含め、働きたいと考える人みんなが働ける場や条件を
ととの ひつよう ひとり だいじ しゃかい ほう
整えることが必要。「一人ひとりを大事にする社会がいい。でも、放ってお
いても社会は変わらない。自分たちで声を出さないと何も変わらない。「大
じ かんしん もんだい かんが ちが おも こえ あ
事なのは関心をもつこと。その問題を考えて『違う』と思ったら、声を上げ
られる人になってください」と湯浅さんは強調して出前授業を終えました。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ
ばこ い かたづ きょうりょく ねが
箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりは
かならずその日のうちにお召し上がり下さい。

四ツ谷おにぎり仲間 れんらくさき いわた
連絡先 : 090-4959-0652 岩田